

# 取扱説明書



## 焚き火陣幕 TC

WAQ-JMK1

◆ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

### 安全上のご注意

キャンプでかける前によく読み、必ず一度建ててみてください。  
▲記号は警告・注意の内容であることを示します。

#### ！警告

誤った取扱いをした時に、死亡または重症を負う可能性がある内容を示しています。

使用前にかならず取扱説明書を読み、一度組み立てを行ってください

キャンプでの使用前に、付属品が全て揃っているかを確認し、必ず一度組み立てを行ってください。まれに縫製の不備や付属品の不足などによりテントが建てられない場合がございます。また、タープを収納する場合は、ペグ・ロープ・ポールなどのバーツの数量を確認し、紛失しないようお気をつけください。

取扱説明書をお読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

お使いになる方がこの説明書に記載の安全上に関する重大な注意事項を守り、製品を安全に正しく使用し危害や損害を未然に防止するために、必ずいつでも見られる場所に保管してください。

#### ！注意

誤った取扱いをした時に、人が傷害を負ったり物的損害の可能性がある内容を示しています。

ポールを扱う際は、周囲に十分気をつけながら、事故や怪我など発生しないよう設営してください。

ポールを細く長いため、周囲にいる人（子供）の目に刺さったり、車などに傷つける可能性があります。

周囲を通行する人の妨げにならないように本製品を設営してください。

通行する人（特に子供）がロープに引っかかり怪我の原因となることがあります。通行する人がわかるような目印をロープに付けて、通路の確保を行ってください。

ロープは指定された数をきちんと使用し、ペグは地面にしっかりと打ってください。

風で製品が飛ばされてしまったり、水が溜まって倒壊する危険があります。タープが吹き飛ばされた場合には人や車・他のテントに当たり大きな損害となる可能性があります。ペグは頭が地面に触れるまでしっかりと打ち込んでください。

キャンプ場やキャンプ場の許可地域以外での使用はしないでください。

キャンプ場以外の場所でのキャンプは、基本的に禁じられています。また、熟知していない土地では、どのような危険が潜んでいるかわかりません。十分に警戒し、危険と判断した場合はすぐに使用を中止してください。

陣幕直前で花火や焚き火を絶対にせず、火器や燃焼器具は生地から十分離してください。

TC 生地は難燃素材ですが、防炎素材ではありません。  
・突風などにより本製品が倒壊し、生地に引火する危険があります。  
・火気を使用した場合、タープが燃えたり火傷の原因になったりします。  
・タープ下で使用する照明は LED ランタン等を使用してください。

強風時や雨天時には状況をよく判断し、しっかりと固定しておくか、撤収してください。

夜間、急に天候が変わることがあります。強風で外れたペグや倒れたポールなどが原因で陣幕付近の道具が破損したり、雨水が溜まってテントが潰れる可能性があります。※雨風による破損は保証の対象外です。

付属のペグやロープを全て使用し、タープがたるまないように組み立ててください。

生地がたるんでいる状態の場合、風の力で本製品が飛ばされる原因となります。ペグは根本まで地面に打ち込み、ロープは強いテンションを保つようにしてください。

台風や落雷のときは、キャンプ場の指示に従い安全な場所に避難してください。

悪天候が予想される状況下では、キャンプを強行することは非常に危険です。また、悪天候時のテント下は安全な場所ではありません。強風が吹いている場合にはタープは設営しないでください。設営中に悪天候になった場合はすぐに撤収してください。また、雷雨時は、ポールに落雷する可能性も有り大変危険です。  
キャンプ場内の避難場所は、必ず事前に確認しておくようにしましょう。

### 快適にお使いいただくためのQ&A

#### Q. 雨天時や強風時に使用してもいいですか？

A. ポリコットン生地のテント・タープの雨天時使用は推奨しておりません。また、強風時はタープの使用を中止してください。

本製品は防水コーティングが施されております。しかしながらテントの張り方が弱く水が溜まった場合や、長時間雨に濡れた場合は雨漏りする場合がございます。  
生地の一部を低くするなど雨水の逃げ道対策を行ってください。

#### Q. 使用後の保管方法はどうすればいいですか？

A. 使用後は汚れを拭き取り、乾燥させてから保管してください。  
保管場所については高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのいい場所に保管してください。

濡れたままの状態で保管すると、カビ・腐食・劣化・防水機能低下の原因となります。

#### Q. 製品に不具合がありました。

A. 万一不具合を見たときはご使用を中止し、弊社までご連絡ください。

お電話にてご連絡いただかず、右のQRコードからLINE公式アカウントへお問い合わせいただけましたら順次ご対応させていただきます。

※雨風による破損は保証の対象外となります。



### 快適にお使いになるために

#### ○メンテナンスについて

1. 撥水加工のメンテナンス 製造時に施している撥水加工は使用するにつれて性能が低下してきます。性能が低下していると感じた際は、市販の撥水スプレーを使用していただくことで性能が回復いたします。

※撥水スプレーを振りかける前に、必ず乾燥させた状態で幕全体の汚れを落としてください。

2. 細かな部分の防水加工 本製品は完全防水ではありません。撥水加工をしていても縫製部分やマジックテープなどの水を通しやすい部分から雨水が染みる可能性があります。このような箇所の防水に関しては液体かジェル状の防水剤を塗布していただくことを推奨しております。塗布する際は撥水剤と同様に生地に付着した汚れやほこりを取り除きしっかりと浸透させてください。

※市販の防水材は乾燥時間の長いもののがございますので説明書をよくお読みください。

3. 小さな破れ・穴の補修 小さな破れや、火の粉で溶けてしまった小さい穴などは市販のリペアシートをお使いいただき補修してください。キャンプでの応急処置としてガムテープで穴を塞ぐことをおすすめいたします。ガムテープでの補修の際は、あまり長時間貼り付けたままにしないようお気をつけください。

#### ○保管方法について

①：フライシートの汚れを落とす場合には、水で洗い流すか、乾燥した状態でブラシ等を使い払い落としてください。ひどい汚れの場合は汚れた部分を水で薄めた中性洗剤をスポンジなどで軽くこすったあと水で十分洗い流してください。洗剤をあまり薄めずに使用してしまうと、撥水機能が極端に低下してしまうのでご注意ください。

②：テントが濡れてしまった場合は内側まで完全に乾燥させ、付着した泥などは拭き取るなどして除去してください。

③：海の近くで使用した場合は、テント本体やポールなどをよく水洗いし、塩分を取り除いて十分に乾燥させてください。

④：テント生地が濡れた状態のまま車のトランクのような高温になる場所に放置しないでください。放置すると、色移りや生地の著しい劣化などを引き起します。濡れた場合はなるべく早く完全に乾燥させ、日光の当たらない風通しの良いところに保管してください。

## 各付属品のセット内容及び各種スペック

### 付属品

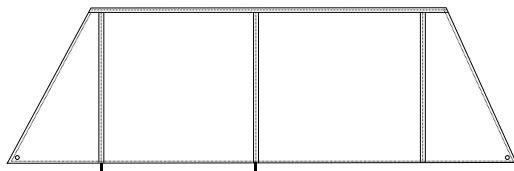
- ・幕 (TC 素材)
- ・支柱フレーム
- ・ハンガーフレーム
- ・ランタンフレーム
- ・ロール式収納バッグ
- ・ペグ (本体用) x 6
- ・ガイロープ x 4
- ・取扱説明書 (縫い付け)
- ・ラバーキャップ x 3

製品詳細	
・カラー : タン	
・展開サイズ : 約 310cm*120cm	
・収納サイズ : 約 118cm*11cm*11cm	
・重量 (付属品含む) : 7.6kg	
・材質 (シート) : TC 35%コットン 65%ポリエステル	
・材質 (付属品) : スチール	

## 設営方法 ※撤収時は手順を逆にしてください。

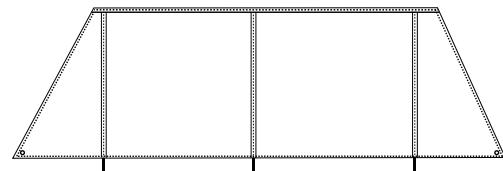
### 1. 支柱を地面に打ち込む

幕を地面に広げ、ゴムキャップを外した支柱フレームを真ん中からスリーブに通します。ハンマーなどで約15cm程度地面に打ち込み、シート上部のポケットを支柱に被せてください。



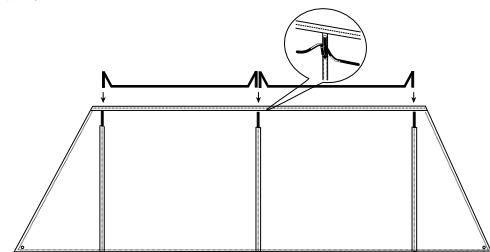
### 2. 展開角度を決め、両端の支柱も打ち込む

お好みの展開角度になるように両サイドの支柱フレームを調整し、両端のフレームも約15cmほど地面に打ち込んでください。この時、幕全体にテンションがかかるように調整してください。



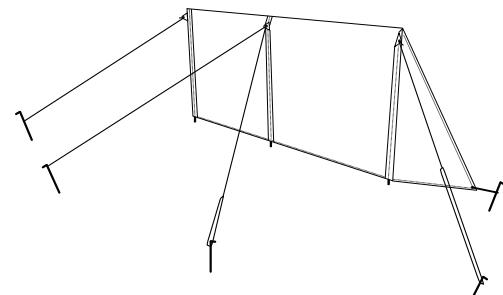
### 3. ハンガーフレームを支柱にはめ込む

ハンガーフレームを各支柱フレームに差し込みます。差込後、両サイドのベルクロを引っ張ってテンションを調節してください。



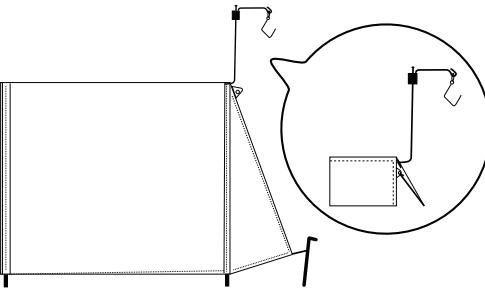
### 4. 製品の張りを調整する。

サイドのゴムループと付属のロープで陣幕の張りを整えてください。この時一部がたるんでいる場合は支柱やペグの位置を調整するなどして整えてください。



### 5. ランタンハンガーを設置する

お好みによって、ランタンフレームを設置することも可能です。サイドフラップはお好みにより巻き取ることも可能です。



### 収納方法

収納時は、設営時の逆の手順で撤収を行ってください。撤収時、ペグの抜き忘れ、フレームの収納し忘れにご注意ください。

### △最終確認△

使用前にテントの内外を一周し、設営に異常が無いかどうかを必ずご確認ください。

- 歪みやたわみがないか
- 張り網やベルクロのたるみ
- ポールに傾きやグラつきがないか
- 地面に危険物が無いかどうか
- 生地の破損・縫製不良など
- ペグが抜けていないかどうか
- 収納袋を紛失していないかどうか
- その他製品に異常がないか

※異常が見られた場合、ご使用を中止してください。

## 輸入製造販売元

### WAQ株式会社

〒533-0033  
大阪府大阪市東淀川区東中島1-6-14  
新大阪第二日大ビル1007号室  
Tel : 06-6195-8288  
Mail : info@waq.co.jp



**カスタマーサポート (LINE)**  
本製品のカスタマーサポートは  
LINEでも対応しております。  
こちらのQRコードよりLINEのお友達に  
登録をお願いします。



**組み立て説明動画**  
本製品の設営方法は  
動画でもご覧いただけます。  
こちらのQRコードよりアクセスしてください。

### WAQの最新情報や商品プレゼント

企画なども開催しています。  
SNSもフォローお願いします！

